

令和5年度 指定管理者制度導入施設の運営管理状況について

まちづくり推進課

1 施設の概要等

施設名	北広島町千代田運動公園（プールを含む）		
所在地	北広島町壬生 10500 番地		
設置目的	都市公園法の規定に基づき設置。町民の体力の向上及び健康づくりのほか、豊かな自然にふれ合いながら広域な都市市民との交流並びに町民の憩いの場とする。 芸北広域市町村圏におけるスポーツ、レクリエーション及び文化活動の拠点となる都市公園と位置づけて、本町の特性である恵まれた自然環境と豊富な文化財を重視し、これらを保全・活用しながら、休養・レクリエーション空間を提供する。		
施設・設備	陸上競技場（多目的広場・メインスタンド） 平成4年11月設置 テニスコート（テニスコート・レストハウス） 平成13年4月設置 少年サッカー場 平成5年3月設置 野球場（野球場・トイレ・本部席棟） 平成11年4月～H21年設置 総合体育館 平成7年7月設置 弓道場（弓道場・芝生広場） 平成15年4月設置 温水プール（プール・トレーニングジム） 平成26年9月設置		
指定管理者	1 期目	H18.4.1～H22.3.31	第一ビルサービス・エポカフードサービス共同企業体
	2 期目	H22.4.1～H27.3.31	第一ビルサービス・エポカフードサービス共同企業体
	3 期目	H27.4.1～R2.3.31	（一財）どんぐり財団・株式会社亀の家共同企業体
	4 期目	R2.4.1～R7.3.31	（一財）どんぐり財団・株式会社亀の家共同企業体

2 施設利用状況

(人)

利用 状況	年度		利用者数	対前年度増減
	2 期	H25	48,981	(温水プールなし)
		H26	56,478	+7,497 (10 月から温水プール開始)
	3 期	H27	74,718	+18,240
		H28	71,192	−3,526
		H29	70,447	−745
		H30	65,781	−4,666
		H31	64,254	−1,527
	4 期	R2	41,102	−23,152
		R3	36,756	−4,346
		R4	58,773	+22,017
		R5	64,994	+6,221
	増減理由	コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い、利用制限も解除され、利用者数が増加した。		

3 町委託料の状況

(円)

町 委 託 料	年度		金額	対前年度増減	料 金 収 入	年度		金額	対前年度増減
	3 期	27	79,000,000	—		3 期	27	15,840,470	—
		28	79,000,000	0			28	16,197,990	357,520
		29	79,000,000	0			29	15,901,255	△296,735
		30	79,000,000	0			30	15,764,765	△136,490
		31	79,000,000	0			31	14,825,290	△939,475
	4 期	2	79,000,000	0		4 期	2	9,185,000	△5,640,290
		3	79,000,000	0			3	7,678,000	△1,507,000
		4	79,000,000	0			4	12,373,000	4,695,000
		5	79,000,000	0			5	12,649,000	276,000

4 管理経費の状況

【温水プール】

(千円)

項 目			R5 決算額	R4 決算額	前年度差	主な増減理由等
委託事業	収入	町委託料	38,000	38,000	0	
		料金収入	5,041	5,137	△96	
		その他収入	0	0	0	
		計（A）	43,041	43,137	△96	
	支出	人件費	19,821	19,817	4	
		事務費等	1,340	761	579	
		光熱水費	14,903	17,581	△2,678	
		需用費	1,072	813	259	
		役務費	1,724	1,390	334	
		施設管理委託費	2,084	1,990	94	
		使用料及び賃借料	1,000	1,000	0	
		公課費	1,500	1,500	0	
その他		1,365	1,491	△126		
計（B）	44,809	46,343	△1,534			
合計収支（A－B）			△1,768	△3,206	1,438	

【温水プール以外】

(千円)

項 目			R5 決算額	R4 決算額	前年度差	主な増減理由等
委託事業	収入	町委託料	41,000	41,000	0	
		料金収入	7,608	7,236	372	
		その他収入	0	0	0	
		計（A）	48,608	48,236	372	
	支出	人件費	14,700	14,680	20	
		事務費等	1,553	1,097	456	
		光熱水費	6,751	7,727	△976	
		需用費	446	1,128	△682	
		役務費	2,127	1,849	278	
		施設管理委託費	12,129	11,918	211	
		使用料及び賃借料	1,256	1,760	△504	
		公課費	1,500	1,500	0	
		その他	3,492	2,787	705	
		計（B）	43,954	44,446	△492	
合計収支（A－B）		4,654	3,790	864		

5 管理運営状況

項 目		指定管理者 (事業計画、主な取組や新たな取組み)
施設の効用発揮	○設置目的との整合	○北広島町の健康づくりの拠点施設として多くの利用者が安心・安全・快適に利用できるようサービス水準や環境整備等については平時より来場される方への利用者満足度の向上に努めた。施設に関しては現在老朽化が進み、修繕が必要な箇所が多数出てきている。そういった設備に関しては随時注意喚起を行いながらお客様の利用満足度を上げれるように努めた。
	○利用者サービスの向上	○清掃については必要に応じて適宜行い、設備機器の保守点検、火災や盗難、侵入などの不法行為の防止や利用者の生命と財産の安全確保に努めた。利用者からの意見を24時間対応可能にするため、日常会話だけでなく電子メールやSNS等を活用し情報収集を行い、業務改善に取り組んだ。 ○開館・利用時間については柔軟に対応し、施設内の掲示についてもお客様にわかりやすいよう工夫した。 ○スポーツ用品やドリンク等の物品販売を実施した。 ○グループ施設内の予約や支払いができるようなサービスや電子マネーでの支払いを可能とした。 ○デジタルサイネージを設置し、より見やすく情報提供できるように努めた。

施設の効用発揮	○利用促進、利用者増への取組 ○その他魅力的な提案	○施設における利用促進、利用者増に係る具体的な取り組みとして下記の事業を実施した。 ・大倉庫を地域の体操クラブの練習場として開放 ・野球場外野芝生をサッカーの練習やグラウンド・ゴルフ大会に開放 ・スポーツにとらわれない利用方法の促進（吹奏楽・マーチング・ドローン） ・豊平・千代田運動公園の双方で利用できるトレーニングルーム会員券を発行し、利用者の利便性の向上を図った。 ・千代田中学校と連携し、施設における部活動利用への協力 ○温水プールを活用し、アスリートセーフジャパン協力のもと、いのちの教室を開催 ○アフィーレ広島と連携し障がい者スポーツの利用促進 ○どんぐり北広島ソフトテニスクラブ協力のもと、ソフトテニスクリニックの開催 ○ジュニアスイミングスクールの実施 ○「健康経営」を目指す町内企業へトレーニングルーム・プールの利用促進 ○山県郡内の中学生を対象とした北広島町駅伝大会の開催
管理の人的物的基礎	○地域の人材雇用・活用方法	○地域人材の雇用を最優先とし、北広島町出身の大学生をターゲットにリクルート活動を展開している。中でも当法人の代表理事が広島経済大学、広島市立大学、広島国際大学の非常勤講師として活動しているため、学生とコンタクトを取れやすい環境にあり、今後のリクルート活動が優位に展開できる環境が整っている。また、中学校の職場体験なども積極的に受け入れ、施設の魅力を伝えている。

管理の人的物的基礎	○適切な管理運営（物的能力） ○町内関係団体との連携	○同規模施設を 20 年以上管理する経験とノウハウを活かし施設管理に努めている。施設管理に必要な資格の取得や研修を実施し、施設運営向上を目指した。 ・体育施設上級管理士、体育施設運営士、水泳指導管理士、健康運動指導士、スポーツプログラマー、トレーニング指導士、公認会計士の配置 ・広島東洋カープグラウンド管理連携 ○トップアスリートから地域のスポーツ少年団まで幅広く連携を行った。また、スポーツコミッションとして観光や産業分野とも積極的に連携を図り、町の活性化に努めた。 ・当法人内の総合型地域スポーツクラブよろずや広島北を中心に北広島町内の総合型地域スポーツクラブと連携、協力する。 ・どんぐり北広島ソフトテニスクラブ：スポンサー契約 ・切断障害アンプティサッカーチーム・アフィーレ広島：スポンサー契約 ・どんぐり北広島ソフトテニスクラブ部員を職員として雇用 ・緑のグラウンド維持活用推進協議会事務局（都谷の丘、豊平学園、大朝小、新庄小、都谷こども園、むさしどんぐり村店、中原きんさい広場）の芝生化をサポート ・広島県警職域安全推進委員拝命 ・広島経済大学：スイミング指導業務提携 ・千代田中学校：部活動利用サポート、職場体験受け入れ
------------------	--	--